

入会のしおり

元気の素になれたらいいな。



創立 1970 年



Japan Association of Cardiac Pacemaker Friends

入会へのお誘い

本会は心臓ペースメーカーを装着している患者さんの団体で、年1回の総会と全国各地に結成された支部ごとの活動を通して、会員同士の親睦と情報交換を行っています。ことに、日常のさまざまな疑問に専門の先生方が答えてくださるQ&A(質疑応答)が好評で、700件以上の質疑応答を内容ごとに分類して編集した冊子も出版されました。友の会の活動は、体のケアだけでなく心のケアにも活かされています。新たにペースメーカーを装着された方には、これまでに会員が遺して下さった知恵と体験の数々を共有していただき、それをご自身の心の糧としてくださることを願っています。

本部・事務局

〒192-0081 東京都八王子市横山町25-16
フロイデンビル4階D号室
TEL.042-649-5033
FAX.042-649-8018
E-mail: pm-tomo@ceres.ocn.ne.jp

支部一覧、最新の情報はウェブサイトをご覧ください

<https://pm-tomonokai.com>

目的

PM(心臓ペースメーカー)/ICD(除細動器)/CRT-P(両室ペースメーカー)/CRT-D(除細動機能付き両室ペースメーカー)等生命維持装置によって命を救われた事を認識し、「感謝」「報恩」「奉仕」の精神に基づいて会員の適切な健康管理並びに安心快適な「QOL=生活の質」の確保を図り、もって社会福祉の向上に貢献する。

事業

- PM等に関する健康管理や安心生活のための知識の普及向上
- 本部・支部及び会員相互の情報の共有につとめる
- 会誌「かていてる」の発行(年4回)
- 年1回、全国通常総会を開催し、議事並びに先生方によるQ&A(講演、質疑応答)により健康管理と会員相互の親睦を図る
- 一県一支部を目途に全国29支部を置き、さらに地区活動を強化、適宜顧問医師や相談役を交え勉強会を行う
- 行政や学会、大学、病院その他の医療機関及びPM/ICD等機器企業、製薬工業会等との相互交流
- その他、適当と認めた事業

会員

- **正会員**: PMをはじめICD/CRT-P/CRT-D等装着者(年齢、職業や国籍を問わない)
- **特別会員**: PM等の分野で特に顕著な功績があり、理事会で承認された医師、医工学者、技術者や研究者であって、会長が推薦した方
- **賛助会員**: 本会の主旨に賛同し、物心両面で協力される方
- **寿会員**: 満88歳以上の正会員(誕生日の翌年度より会費減額)

顧問・相談役

- 顧問は学識経験者・機器関連事業者等の中から、相談役はPM/ICDに携わる医師、医工学者、技術者や研究者の中から、理事会の議を経て会長が委嘱する

入会方法

- **正会員**: 入会申込書に年度会費(5,000円)を添えて本部事務局へ申し込む
- **賛助会員**: 正会員に準じる。法人については会費2口以上とする

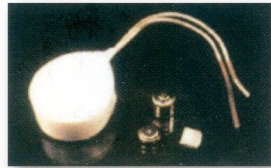
日本心臓ペースメーカー友の会の歩み — 仲間の輪を広げられたら、心の輪も広がるね —

「日本心臓ペースメーカー友の会」前史

■昭和41年(1966) 5月12日

第1回「ペースメーカー友の会」発足

ペースメーカー友の会、昭和38年(1963)8月6日国産第一号の植込み実施後、ペースメーカーに関する知識の交換、共通問題の解決などを目的に、東大病院でペースメーカー植込み術を受けた患者とその家族、医師とエンジニアを交えて発足



日本で初めて植込まれた
国産心臓ペースメーカー

■昭和45年(1970) 6月13日

新生「心臓ペースメーカー友の会」創立総会

東大(好仁会) 48名参加 早川寛齋氏(ペースメーカー植込み医師患者として第1号)会長就任
12月会誌「かていてる」命名、第1号発行
国際ペースメーカーシンポジウム(モナコ)開催

■昭和47年(1972) 5月20日 第3回総会

「日本ペースメーカー友の会」と改称 水銀電池がリチウム電池に改良 5年間有効と米国で報道される

■昭和51年(1976) 6月19日 第7回総会

第5回国際ペースメーカーシンポジウム開催(東京)開催され、42ヶ国より1500名参加
友の会シンボルマーク原形制定

■昭和52年(1977) 6月19日 第8回総会

初めて懇親パーティーを開催
本部強化、役員増員、相談役(医師)を置く
電話によるペースメーカーチェック信号伝送認可

■昭和54年(1979) 6月10日 創立10周年記念総会

150名参加
デマンド型等生理的ペースメーカー普及

■昭和55年(1980) 6月15日 第11回総会

会員数750名 5月会誌10周年記念特集号(11-2号)発行
「日本心臓ペースメーカー友の会」と改称

■昭和57年(1982) 6月6日 第13回総会

57年1月よりペースメーカー装着者は身障1級に認定
元年(1989) 6月17日 会員数961名 SSK認定

■平成元年(1989) 6月17日 創立20周年記念総会

200名参加(ホテル高輪)
20周年記念旅行・第4回アジア太平洋ペースメーカーシンポジウム(シンガポール)参加
第7回国際ペースメーカーシンポジウム(オーストリア・ウィーン)参加

■平成5年(1993) 8月1日 第24回総会

第5回アジア太平洋ペーシング・電気生理学学会シンポジウムと併せ開催(幕張メッセ) 164名参加
10月7日 第45回保健文化賞受賞
10月8日 早川寛齋会長皇居にて天皇陛下に拝謁

■平成6年(1994) 7月2日 創立25周年保健文化賞受賞

記念総会 184名参加(明治記念館)
早川寛齋会長米寿を機に名誉会長に、三枝正裕先生が会長に就任

■平成11年(1999) 6月19日 会員数2786名 創立30周年記念総会

365名参加(虎ノ門パストラル)

■平成12年(2000) 6月3日 電磁障害問題 第31回総会

私鉄各社統一化「車内で携帯電話の電源を切る」

■平成13年(2001) 6月16日 第32回総会 会員3350名

9月19日 三枝正裕会長が名誉会長、堀原一先生が会長に就任

■平成15年(2003) 6月22日 第34回総会 319名参加

会員数3821名 8月8日 AED一般人の救急使用認可

■平成17年(2005) 6月12日 第36回総会 500名参加

(京都ホテルオークラ) 会員数3888名

■平成20年(2008) 6月29日 第39回総会 312名参加

5月 第6回田原一アショフ・シンポジウムにて「日独ペースメーカー友の会」開催(ドイツ・ハイデルベルク)
総勢42名

■平成21年(2009) 6月21日 創立40周年記念総会

382名参加(神戸ポートピアホテル) 会員数3860名



田原一アショフ・シンポジウム参加

■平成24年(2012) 6月3日 第43回総会 210名参加

10月22日 堀原一会長が名誉会長、須磨幸蔵先生が会長に就任

■平成25年(2013) 6月23日 第44回総会 174名参加

「ペースメーカー等障害認定の見直し」が行われる

■平成26年(2014) 4月1日 障害認定 新制度施行

■平成29年(2017) 7月30日 第48回総会 164名参加

(ホテルメルパルク) 会員数2919名
4月1日 須磨幸蔵会長が名誉会長、三井利夫先生が会長に就任

■平成29年(2017) 9月1日 リードレスペースメーカー保険適用される

■令和元年6月16日(2019) 創立50周年記念総会

209名参加(ホテルメルパルクTokyo) 会員数2705名

■令和3年(2021)6月 創立50周年記念号(Vol.52)

「日頃の悩みや疑問にわかりやすく答える」Q & A集発行

■第51・52回総会はコロナ禍により、書面決議となる

■令和3年(2021)7月12日 戸川達男先生が会長に就任

■令和4年6月26日(2022) 第53回全国総会

対面とオンラインシステムにて開催 100名参加

■2023年(令和5年)6月24日 第54回全国総会

対面とオンライン会議にて開催 119名参加(アルカディア市ヶ谷)